

絵画教室

仕事をリタイアしてから、油絵を描こうと道具を買ってはじめてましたが、なかなか自宅では進みません。何か用事をしたり、テレビをみたりで一日過ぎてしまいます。そこで3年ほど前からふるさと絵画教室に参加しました。自由な雰囲気、それぞれテーマは違っても絵の好きな仲間と一緒に時間を過ごすことで、自分なりの絵を描くことができます。また年2回の発表会があるので、それに向けて目標が出来ました。展覧会には町の人が見に来てくれるので、私は布施新町の風景を毎回描いています。



毎日、次はこの町のどの景色を絵にしようかと考えながら散歩しています。春夏秋冬の町の景色、時間による光の変化など、どんなとらえ方がいいかを楽しんでいます。

なお、ふるさと絵画教室は原則、毎月第一と第三土曜日、第二と第四日曜日の9時から12時、ふるさとセンターで開いています。リーダーの坂本さんをはじめとしてメンバーは12人で、いつもは5～6人が集まり、それぞれ油彩、水彩、日本画など、自由に自分のテーマを描いています。

田尾 玄治